

発 言 通 告 書

令和2年2月25日

松山市議会議長 清水宣郎 殿

松山市議会議員 池本俊英

次のとおり通告します。

発言順位	1	受領日時	2月 25日 午前 11時 45分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式		発言時間	約 60 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長		・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	新年度予算編成について	(1) 予算編成の基本的な考え方について (2) 一般会計の予算規模が過去最大となった主な原因について
2	組織改正について	(1) 今回の組織改正の理念は何か。 (2) 今後の総合政策部の役割をどのように考えているのか。 (3) 坂の上の雲まちづくり部を中心に、どのようなまちづくりを進めていくのか。
3	インバウンド向けの総合対策について	(1) 総合的かつ思い切ったインバウンド対策を行うに至った市長の意気込みについて (2) インバウンド対策に取り組む主要事業の概要について (3) 民間を初め関係団体との連携について
4	本市のスポーツ推進計画について	(1) 現在までの推進計画を振り返り、どのような活動成果があったのか。 (2) どのような方針で、今回のスポーツ推進計画の見直しを行うつもりなのか。 (3) 具体的にどのような手順で進めていくのか。
5	地球温暖化対策について	(1) 2014年に策定した「松山市環境モデル都市行動計画」に基づく取り組みの総括について国からどのような評価を受けているのか。 (2) 温室効果ガス削減に向け、新たに策定する行動計画では、どのような理念や目標を掲げるのか。

No.	件 名	発 言 の 要 旨
		(3) 温室効果ガスの削減目標の達成に向け、今後どのような体制で 推進していくのか。
6	公文書管理のあり方について	(1) 本市の公文書の廃棄手続及び情報流出を防止するための取り 組みの現状について
		(2) 書面による公文書を今後どのように管理していくのか。
7	新型コロナウイルス感染症について	(1) 検疫の状況と本市を含む愛媛県の医療体制について (2) 本市の組織や運用を含めた対策マニュアルについて (3) 市民等への周知啓発のための情報発信及び相談体制について
8	教育行政について	(1) 藤田教育長がこれまでに取り組んでこられた実績について (2) 今後の教育行政を進めていくに当たりどのような姿勢で臨むのか。
9	持続可能な水道事業について	(1) 財政の現状に対する認識と今後の見通しについて (2) 今後どのような経営努力を行っていくのか。 (3) 今後の財源確保について